

東北能開大青森校 表情キリリ 入学式 新たな一歩

技術者目指し知識習得

五所川原

五所川原市の東北職業能力開発大学校付属青森職業能力開発短期大学校（瀧原祥夫校長）は3日、同校体育館で入学式を開いた。新生54人が地域の発展を担う技術者を目指して専門知識の習得に励むことを誓った。

瀧原校長は式辞で「技術者を目指し、学びの姿勢を持ち、自分の意思で前に進んでほしい」と呼

び掛けた。入学生を代表して電子情報技術科の水口元稀さん、弘前東高校出身の「ものづくりのスペシャリストになるため、日々自己研さんに努める」と誓いの言葉を述べた。

本年度は、36期生となる生産技術科9人、電気エネルギー制御科21人、電子情報技術科24人が入学し、2年間かけて専門技術や技能を学ぶ。

（小泉結香）



真剣な表情で入学式に臨む学生たち